第2期札幌市教育振興基本計画

第2期札幌市教育ビジョン

【令和6年度(2024年度)~令和15年度(2033年度)】

第2期札幌市教育アクションプラン(前期)

【令和6年度(2024年度)~令和10年度(2028年度)】



はじめに

札幌市教育委員会では、教育の目標や方向性を明らかにするとともに、教育に関する施策を総合的・体系的に進めていくことを目指し、平成26年(2014年)3月に「札幌市教育振興基本計画」を策定しました。

計画期間内においては、知・徳・体の調和のとれた育みの充実を図るため、「小中一貫した教育」や幼保小の連携の推進など、各園・学校段階間の「縦の継続」を重視して系統性・連続性をもたせるとともに、学校と家庭、地域、そして企業や大学などとのつながりを大切にしてきました。また、公立夜間中学の開校による学び直しの機会の創出、図書・情報館の開館による働く世代の学びの支援等、教育環境の充実に取り組んでまいりました。

このたび、「札幌市教育振興基本計画」の期間終了に伴う成果と課題を踏まえ、令和6年度 (2024年度)からの札幌市の教育における基本理念や目指すべき教育の方向性を改めて示し、これからの10年間の教育に関する施策を総合的・体系的に進めていくことを目的として、「第2期札幌市教育振興基本計画」を策定しました。

現在、市立学校では子ども一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる学校づくりに向けて、子どもたちの手でさっぽろっ子宣言「プラスのまほう」を創り上げ、全ての学校で子どもの思いや願いを大切にした自治的な活動に取り組んでいます。札幌市教育委員会では、本計画の策定に当たっても、子どもたちが自ら運営する子ども教育委員会会議を開催したほか、1人1台端末を活用して子どもの意見を募集することを通して、たくさんの提案や感想を参考にしております。今後とも、子どもの声を生かした教育施策を推進します。

本計画においては、子どもを軸とした地域コミュニティを拡げ、地域の皆様をはじめ、関係機関、企業などとともに、「横の連携」をより強固なものにしてまいります。子どもが多様な人々と協働し、豊かな人生を切り開き、持続可能な社会の創り手となっていける教育を目指し、教育施策のより一層の充実・発展に努めてまいります。

最後に、本計画の策定に当たり、多くの貴重なご意見をいただきました皆様方に対し、心から厚く御礼を申し上げます。



令和6年(2024年)3月

札幌市教育委員会 教育長 檜田 英樹

目 次

第1章	第2期札幌市教育振興基本計画の策定について・・・・・・・・ 1
	1 計画の策定について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
ビジョ	ン編 - The second of the secon
第2章	教育を取り巻く現状と課題・・・・・・・・・・・・ 7
	1 教育を取り巻く社会経済情勢 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
第3章	第2期札幌市教育ビジョン・・・・・・・・・・・・・・・ 31
	 1 札幌市の教育が目指す人間像・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
アクシ	コンプラン編
第4章	第2期札幌市教育アクションプラン(前期)・・・・・・・・・・ 39
	1 基本施策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

		施策2-2 家庭・地域の教育力向上を支援する取組の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 50 · 52 · 54 · 54 · 56 · 57 · 59 · 61 · 63 · 64 · 65	
第	5章	計画の推進と進行管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 69	
		1 進行管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 69	
資料編				
		1 計画の策定検討経過・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 74	
	・札付 ・札付 ・さっ ・ふっ	幌市の総合計画との関連・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		